

発言通告書（総括表）

平成27年 第4回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	内田議員 (自民)	1. 社会的包容力とまちづくりについて 2. オリンピック・パラリンピックについて 3. 外濠公園総合グランドについて 4. 高齢者総合サポートセンターについて 5. 予算編成の基本方針について 6. 新公会計制度について	①千代田区が果たすべき役割と地方版総合戦略 ②社会的包容力を持ったまちづくり ①無料 Wi-Fi の整備 ②ユニバーサルデザインによるまちづくり ①人工芝化による多目的用途への整備 ①かがやきプラザの運用と課題 ②医療と介護の連携 ①地方との連携と効果的・効率的な区政運営 ①実行性のある新公会計制度の導入	区長並びに 関係理事者
2	はやお議員 (千代田)	1. 人口推計の見直しについて 2. 高齢者総合サポートセンターの機能 3. 総合教育会議について	(1)当初計画に開発インパクト評価を加味した人口推計の結果をどのように捉えているか (2)当初計画との乖離を踏まえた「みらいプロジェクト」の見直しについて (1)基本構想と完成機能との違いについて (2)在宅医療・介護連携の推進に向けての今後の課題 (3)在宅医療・介護連携の推進に向けての今後の取り組み (1)総合教育会議の進捗状況について (2)協議・調整事項の随時議題に係る基準について 以上	区長、教育長 並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第4回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	木村議員 (共産)	<p>1、安倍政権による社会保障制度への攻撃に抗して</p> <p>2、「住宅基本条例の一部改正」について</p> <p>3、特別職報酬等審議会と政務活動費について</p>	<p>①「戦争する国づくり」は人権としての社会保障を壊していく。「骨太方針2015」が打ち出した「負担能力に応じた公平な負担」、「保険給付の範囲の見直し」等は、「一億総不安社会」に導くものではないか。区長の所見は</p> <p>②介護保険条例や国保条例の改正案の提案を契機に、実効ある徴収猶予や減免制度の確立を求める。</p> <p>①区は中堅所得層向けの借上型区民住宅を「借上げ期間満了で終了」という方針を表明し、条例からも「住機能の確保」を区に義務づけた条文を削除した。 今後、区は中堅所得層向け住宅施策から撤退するのか。区の認識を問う。</p> <p>②改正案がうたう区営住宅や公共住宅の「公平かつ的確な供給、適正な管理」とは何か。</p> <p>③マンション施策の基本方向について</p>	区長及び 関係理事者
4	小林た議員 (声)	1. ちよだみらいプロジェクトと千代田区次世代育成支援計画との整合性と今後の課題について	<p>1. 計画人口推計が、ちよだみらいプロジェクトは国勢調査人口、千代田区次世代育成支援計画は、住民基本台帳人口を基礎としたためスタート時点から乳幼児人口（0から5才）は378人とずれていた。どちらも平成27年からの5年計画だが整合性をどのようにとって始めたのか。</p> <p>2. 千代田区次世代育成支援計画では、乳幼児人口（0から5才）が計画スタートの平成27年4月1日時点で165人オーバーして人口推計を見直した。ちよだみらいプロジェクトとは、既に543人乖離している。次世代育成支援計画を変更しただけでは、すまない。全体計画を変えなくてはならない情勢になっているが如何対処するつもりか。</p> <p>3. 今年度中にちよだみらいプロジェクトで計画されていない保育園、認定こども園の誘致が進められた。これからも乳幼児人口増加により施設だけ整備しても公園、遊び場、プール、駐輪場、ベビーカー置場等が不足する。子ども部だけでは対応出来ないが如何するつもりか。</p>	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第4回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	小林た議員 (声)	2. 喫煙所設置の必要性と公園喫煙所の問題点について	<p>4. 今後不足する施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保育園 ②幼稚園 ③小学校 ④学童クラブ ⑤発達障害児相談機能拠点 <p>5. 今後保育園は、保育士不足の中、保育の質の低下を招かないか。保育士確保と保育の質をどう保つのか。</p> <p>6. 上記の対策として厚労省待機児童数発表をやめ、千代田区独自数発表へ、住宅過剰供給の問題点と対策、他</p> <p>1. 歳入と喫煙施策費のアンバランス、喫煙所設置知恵だし</p> <p>2. 芳林公園喫煙所の運用と問題点、他</p>	区長並びに 関係理事者
5	大串議員 (公明)	健康長寿のまち千代田を目指して！	<p>1) 高齢者総合サポートセンター「かがやきプラザ」の役割は、区民の健康長寿を支えるセンターである。そこで、区の健康長寿に関する施策推進にあたり区長の基本的な考え方を問う。</p> <p>2) 医療や薬に過度に依存することなく、要介護ではなく元気で自分らしく行動する方を増やすことが大切である。このことが「健康長寿」である。そのためには介護予防が大事だが、どう予防型の仕組みを確立していくのか。</p> <p>3) 具体策として、高齢者が出歩きたくなるまちを目指したい。閉じこもりをなくすことである。そのための仕組みの構築は。</p> <p>4) 社会福祉協議会、シルバー人材センターも入るが、高齢者の生きがいづくりや就労支援などは、それぞれ健康長寿には欠かせない役割である。センターを中心に各生活圏域での展開をどう行っていくのか。</p>	区長並びに 関係理事者